

カリキュラムの概要書

講座 No.	H03-5	講座名	保育士養成	定員	13名
対象者	高等学校と同等の卒業資格を有する者				
修了の要件	卒業をもって訓練修了とするもの				
講座内容	保育者としての専門的知識・技能をはじめとして、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度等を育むため教養科目と専門科目を配置している。				
実施施設	山村学園短期大学				
所在地	埼玉県比企郡鳩山町石坂604				
連絡先電話	049-296-2000				
最寄駅	東武東上線 高坂駅 西口 バス8分				
訓練期間	令和3年4月1日(木)～令和5年3月16日(木) [予定]				
訓練時間	午前9時00分～午後5時50分(90分1時限：1日4時限)補講等5時限あり				
自己負担額	保育・幼稚園・施設実習での交通費等、資格取得講座の受講、教材費等				
オンライン授業の有無	状況により実施。機材・通信に係る費用は自己負担。				
修了で得られる資格	保育士資格				
受講で目指せる資格	幼稚園教諭2種免許、キャンプインストラクター資格、乳児小児救命法認定資格、ネイチャーゲームリーダー資格、ピアヘルパー資格、准学校心理士(別途教材費・登録料等が必要)				
目標とする人材像	教育目標である「地域社会に貢献できる、心豊かで有為な人材の育成」を目指したカリキュラムポリシーのもと、必要な資質・能力・態度を身につける。学則上の所定の教育課程を修め「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を備えた保育士として卒業、地域の保育所・認定こども園・施設への就職を目標とする。				
修了後の関連職種	保育所、幼稚園、認定こども園、福祉施設、学童保育所、託児所等				

		科目	教科	内容	時限数	
主なカリキュラム	1年次	保育原理	保育原理	保育の意義及び目的、基本、方法などの保育の原理を学ぶ	15	
		子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	現代社会における子どもの家庭福祉の意義と歴史の変遷について学ぶ	15	
		保育者論	保育・教職論	社会に貢献する保育士養成とその役割・資質・能力のありかたを習得する	15	
		保育の心理学	保育の心理学	保育実践に関わる心理学的知識を踏まえ発達を捉える視点について学ぶ	15	
		子どもの保健	子どもの保健	心身の健康増進を図る保健活動の意義、身体的な発育等について学ぶ	15	
		保育内容演習	保育内容健康	保育内容健康	乳児を取り巻く社会や教育的課題を踏まえ指導に必要な知識等習得する	8
			保育内容人間関係	保育内容人間関係	就学前教育において何をどう指導するかという視点でこども理解を深める	8
			保育内容言葉	保育内容言葉	言葉の意義を理解し、言葉の感覚を豊かにする実践力を身につける	8
			保育内容表現	保育内容表現	乳幼児の感性や創造性を豊かに育む遊びや環境構成について学ぶ	8
			保育内容環境	保育内容環境	乳幼児をとりまく環境と、乳幼児の発達にとつての意義を理解する	8
		外国語、体育以外の科目	コンピュータ基礎演習	コンピュータ基礎演習	コンピュータの基礎的な使用法について学ぶ	15
		保育内容の理解と方法	音楽	音楽	音楽全般の基礎知識歌唱・楽典・音楽理論等について学ぶ	15
			図画工作	図画工作	道具の使い方素材の性質等理解を深め、造形的な表現活動の基礎を学ぶ	8
			幼児体育	幼児体育	子どもの身体運動の特質や器械・遊具の使用法や特徴を学ぶ	8
		子どもの健康と安全	子どもの健康と安全	衛生管理・事故防止・安全対策・危機管理・災害対策・感染症対策等学ぶ	8	
		障害児保育	障がい児保育	各障がいの種別の課題、その対応等実践的資質を身につける	15	
		子育て支援	子育て支援	保護者に対する相談、助言等支援の内容と方法技術を実事例等で学ぶ	8	
		各指定保育士養成施設において設定	健康と人間関係の指導法	健康と人間関係の指導法	五領域の資質能力を学び、健康・人間関係の保育内容の指導法も学ぶ	15
			言葉と表現の指導法	言葉と表現の指導法	言葉・表現の背景となる専門と関連させ理解し、総合的に捉える力を習得する	15
			造形表現の探究	造形表現の探究	制作するという体験性を生かした学習を行う	8
音楽表現の探究	音楽表現の探究		幼児期の表現活動を支援するための知識・技能・表現力を習得する	8		
社会的養護Ⅰ	社会的養護Ⅰ	現代社会における社会的養護の意義と制度や実施体系等理解する	15			
乳児保育Ⅰ	乳児保育Ⅰ	乳児保育の意義・目的・歴史の変遷及び役割等について学ぶ	15			
乳児保育Ⅱ	乳児保育Ⅱ	特に3歳未満児における連携・協働・養護・環境等具体的に理解する	8			
体育	体育講義	スポーツの多様な視点から概観し、基礎的知識を習得する	15			
外国語、体育以外の科目	日本国憲法	日本国憲法	憲法理念や国家の成り立ち等基礎的な教養と人権感覚を習得する	15		

フ ム	2 年 次	外国語	保育英会話	保育園や幼稚園で使うであろう具体的な場面の英語の学習	15
		教育原理	教育原理	教育に関わる理念、制度、学習指導要領等を学ぶ	15
		社会福祉	社会福祉	社会福祉と保育実践とのつながり等を学ぶ	15
		子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	子育て家庭に対する支援の意義・目的について学ぶ	15
		子ども家庭支援の心理学	子ども家庭支援の心理学	生涯発達に関する心理学の基礎的な知識等を習得する	15
		子どもの理解と援助	子どもの理解と援助	幼児の発達段階や集団との関わり家庭との連携等を含め考察する力を養う	8
		子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	子どもの食事習慣等の確立、授乳や離乳、食育等を学習する	15
		保育の計画と評価	保育・教育課程論	保育所等でカリキュラムに沿った指導計画を作成する力を養う	15
		保育内容総論	保育内容総論	乳幼児の発達や実態に応じた具体的な内容を理解する	15
		社会的養護Ⅱ	社会的養護Ⅱ	施設養護・家庭養護の生活特性と実際について理解し支援計画等も学ぶ	8
		保育実践演習	保育・教職実践演習(幼稚園)	保育士・教諭に必要な資質能力全体について身につけ、定着を確認する	15
		実 技 ・ 実 習	1 年 次	保育実習指導Ⅰ	実習指導Ⅰ・Ⅱ
保育実習Ⅰ	保育実習Ⅰ			保育所の生活に参加し、機能と保育士の職務を学ぶ	96
	施設実習Ⅰ		児童福祉施設等で利用者と共に生活し、養護の実際について理解する	96	
2 年 次	保育実習Ⅱ・保育実習Ⅲ		保育実習Ⅱ・施設実習Ⅱ	保育実習Ⅰをふまえて保育技術を習得し実践する	96
	体育	体育実技	スポーツに関する知識や技術獲得、リーダーシップ等を身につける	15	
		学習評価	定期試験	中間試験、期末試験、卒業試験、成績発表の登校日等	15
		科目登録等ガイダンス		科目登録等ガイダンス日、次年度クラス発表等	3
学 校 行 事 等	1 年 次	基礎演習		体験学習や行事に向けた事前準備・事後のふり返りを具体的に取り上げる	15
	2 年 次	総合演習		行事を主導し、協働で作り上げる力を養い保育士の使命感を育む	15
就 職 支 援		キャリアアップセミナーⅠ		保育者に必要なキャリア形成の基礎について学ぶ	15
		キャリアアップセミナーⅡ		キャリア形成と進路実現にむけた具体的な取り組みについて学ぶ	15
入校式・オリエンテーション				入校式・オリエンテーション	2
ガイダンス・修了式				ガイダンス・修了式	2
				総時限数	805
				総時間数	1610